

臨時国会が10月26日ようやく開会され、新・自公政権の菅義偉首相が、初めて所信表明演説を行なった。しかし、ここ一ヶ月の間、菅新政権の基本姿勢を問う問題として大きな関心事となつてはいる。「学術会議員任命拒否」問題について、一言も語らず、したがつて6名の任命を拒否した理由も説明しなかつた。

この問題で、任命拒否撤回を求める学者側が屈服したり、いい加減な決着が付けられるならば大変である。菅政権は、まもなく総選挙という時期に、一般国民は学者連中に同情はしないと太刀をくぐり、あえてこの攻撃を仕掛けってきた。懸つては、学者連中の利害ではなく、日本の民主主義である。官僚統制に続く学者統制、この先には戦争がある。

他方菅は「携帯値下げ」を大げさに掲げて、一般国民と若者の歓心をうかがい、国会野党が一致しつつある「消費税減額」に対抗せんとしている。国民多数派の形成と、それを可視化する大衆行動、任命拒否問題でもそれが問われている。（編集部）

戦争のため学者統制 2015年安保闘争に始まる 学術会議任命拒否問題は

臨時国会では菅首相の所信表明演説に対して、各党代表質問が始まった。立憲民主党の泉健太政調会長は、「6名除外の撤回」と「理由の説明」を求めた。しかし菅は、これまでの「総合的・俯瞰的に判断」との抽象的な文言に続き、「多様性念頭に」と事実に基づかれていた。同党の枝野幸男代表が、日本学術会議法は「学術会議の推薦に基づいて、首相が任命する」と規定する、この形式的任命権を否定するな

国会の指名に基づいて、首相を任命する」と規定する天皇の形式的任命権も怪しくなる、と追及した。これに菅は「文言のみで比較することは妥当ではない」と逃げた。（憲法6条について、井上清教授が、情

勢によつては天皇の任命権が実質化される危険があると指摘したことがある）

1983年参院文教委の政府答弁では、学術会議員について「政府が行なうのは形式的な任命で、推薦された者は拒否しない」とある。最近、議員が「会員候補の任命をされない」とある。安倍政権も認めた。安倍は「政治家が行なうのは形式的な任命で、推薦された者は拒否しない」とある。安倍が「会員候補の任命をされない」とする政府文書も確認された。

これらが安倍による「政治家が行なうのは形式的な任命で、推薦された者は拒否しない」という目的が明白であるからだ。

任命拒否にいたるまでの、安倍政権と学者連中の対立の経過が重要である。日本学術会議は1949年に戦争協力の反省から創設され、当初は50年・67年の「軍事目的の研究拒否」声明によって、政府や国民に影響を与えていた。しかし、多くの学界が発達し、政府省庁の各審議会での学者調査も発達し、多くの学術会議は形式化し、影響力を失っていく。

しかし、2017年3月になつて突然、学術会議は「軍事的・安全保障研究に関する声明」を発表

した。政治思想史の宇野重規・東大教授は、秘密保護法に反対表明し、また「安保関連法に反対する学者の会」の呼びかけ人である。宗教学者の芦名定道・京大教授も

「立憲デモクラシーの会」の呼びかけ人である。

菅は、「立憲デモクラシーの会」の呼びかけ人である。

10・18反戦・反貧困・反差別共同行動in京都に430人

任命拒否は戦争体制作り

秋空の中、10月18日京都市の円山野外音楽堂において午後2時より、「第14回反戦・反貧困・反差別共同行動in京都」集会が430名の集まりで開催された。長いもので14回を数

え高齢化が目立つ中で、若い学生、青年層も少なからず参加が見られた。

今回のテーマは「ポストコロナ・ボストトランプ・菅

「ポストコロナ、われわれは、どのような社会

をめざすのか」をテーマに、京都精華大学教員・政治学者の白井聰さんの講演が行なわれた。

白井氏は講演の中で、以下のよう述べた。

8月28日安倍首相は突然の辞職を表明し、「安

倍は、どのように述べた。

8月28日安倍首相は突然の辞職を表明し、「安

倍は、どのように述べた。

き合わせて、「持病再発」なるものを、これ幸いと

ながら早速、学術会議に介入し任命拒否を行

た東京高裁判決すら否定してしまった。

また、大阪医科薬科大学のアルバイト職員

が、賞与の支給を求めていた件では、6割の賞与

支給を認めた大阪高裁判決を否定し、ボーナスゼ

ムに逆行している。判決

は、「同大の賞与は、正

目について、格差は正を

命じた。「相応に継続的

な勤務」であれば、主要

な諸手当・休暇について

は差別を認めない判決であ

る。

この郵政非正規裁判

は、「住宅手当」を含め、

このかん各地の地裁・高

裁判で勝利判決が確定し実行さ

れた。非正規の最大職場で

ある日本郵政で、今回の

連続した最高裁判決で

は、「賞与・退職金」と「手

当」での対照性が際立つこととなつた。

結局、非正規をめぐる

連続した最高裁判決で

は、「賞与・退職金」と「手

当」での対照性が際立つこととなつた。

最高裁判所は、「その判

決の要所は、賞与や退

職金の性質や支給目的な

どを考慮するべきである。

裁判官の判決補足意見

は、「労使交渉など、

そのうえ敗戦後の制約下

のうちに充份な言及がな

れていた。布施さんは対米従属

を強調されたが、それが

日本の朝鮮戦争への積極

的関与に触れない原因にな

っているのではない

か。

休憩をはさんで、韓国

の安倍糾弾市民行動から

のビデオメッセージの

実現を9・17日朝ビヨ

ンヤン宣言18周年集会」

が開かれ、東京・文京区

で開催された。

日本ネットワーク

「日本ネットワーク

の運営者たる私た

たが、今後もこの

活動を継続してい

る。いまや米国を守るた

めに全ての基地建設があ

り、辺野古新基地建設

等は対中国の戦争準備があ

る。だから日本は局

地戦をやらせようと言

う。沖縄と共に国会

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘つていくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

明確なことを封じたの

である。さらに、普政権

は人取り政策を打ち出

す。単なる任命拒否と見

るのではなく、正しく反

政府・反体制の人間を社

会から排除する戦争体制

構築攻撃の一環であると

捉え、断固闘ついくと

